

日 時：平成²⁵24 年 1 月 26 日 (土) 15 時

会 場：北農健保会館 大会議室

出席者：近藤会長、花田・嶋倉・高橋副会長

紺屋・阿部・大江・須田・碓井・三浦・黒田・杉木・櫻庭・
大村・志手・春間常任理事、浅野審判委員長、浅野主事、
佐藤・藤澤・持川・二本柳・山上・糸畑・松本・外崎・
柴田・松野・中森・沓沢・藤田・高田評議員、田中理事
委任状提出者：相沢・川村・田村・高橋 (信)・小林・高橋 (孝)・
鈴木・渡辺・船木・藤沢・有野・大西・畠山評議員
原案賛成者：磯西評議員

※会議に先立ち、1 月 8 日に逝去された後藤 忠範理事 (帯広協会理事長) へ出席者全員で黙とうをささげる。

1. 開 会

総務委員長から、評議員定数 33 名中、出席者が 14 名、委任状提出者が 13 名、原案賛成者が 1 名であり、本臨時評議員会は成立することを報告する。

2. 会長挨拶

昨年は実業団の男子 9 人制をはじめ、多くの全国大会を開催したが、成功裏のうちに終了できたことにお礼。また、日本女子チームがロンドンオリンピックで 28 年ぶりにメダルを獲得し、国民に夢や勇氣、感動を与えてくれた。これを機にバレーボール競技人口、フアンが増加、強い日本が甦ることを期待。

今年には 8 月にワールドグランプリ女子フアンル大会を北海きたえ〜るで開催する。運営をはじめ入場券の販売等でご協力をお願いしたい。

評議員の皆様には、本日、北海道協会組織運営の根幹である新規約 (案) 等についてご審議いただくので、よろしくお願い申し上げます。

3. 議事録署名人選出

議事録署名人には、根室協会の中森評議員、美唄協会の糸畑評議員を指名する。

4. 協議事項

(1) 北海道バレーボール協会新規約 (案) について

総務委員長から「北海道バレーボール協会新規約 (案)」について、新規約 (原案) 作成の方針なども含め説明する。

●12 月理事会以降における変更点

・第 12 条の評議員の選定では、「評議員及び理事候補の中から→評議員及び理事候補の中から」に修正した。

・第 25 条 2 項の役員の選任では、「加盟団体より推薦された評議員 及び」に修正した。
議表委員 又は」に修正した。

・規約改正経過を追加した

・附則の施工期日は、本日、平成 25 年 1 月 26 日とする。

<質問・意見等>

○新しい規約では事業年度は4月から翌年3月となるため、平成25年度は3月分の事業及び予算を別計上しその分だけ監査を受けて評議員会に報告する流れになっている。3月は忙しい時期でもあり、その労力や経費などを考えると今年は移行時期でもあることから13カ月の事業期間、予算としてはどうか。

⇒規約どおりに進めると3月分は別扱いとなるが、執行部としては、評議員会が最高決定機関であり、そのように決定いただけるのであればよろしくお願いしたい。

◎異議なしとの声があり、13カ月事業及び予算が決定する。また、新規約案については、原案のとおり承認される。

(2) 北海道バレーボール協会新規約関連規定等について

総務委員長から「北海道バレーボール協会加盟団体申請規定(案)」、「北海道バレーボール協会財政調整基金規定(案)」、「北海道バレーボール協会特別事業等基金規定(案)」、「北海道バレーボール協会強化・育成基金規定(案)」、「北海道バレーボール協会専門委員会設置規定(案)」、「北海道バレーボール協会名誉会長、顧問、参与推薦基準内規(案)」、「北海道バレーボール協会役員等選考委員会運営規定(案)」について、それぞれの内容を説明する。

●12月理事会以降における変更点

・北海道バレーボール協会専門委員会設置規定(案)第5条の役員の選出、職務は、「委員長は会長が指名し、副委員長及び委員は、」と修正した。

・北海道バレーボール協会役員等選考委員会運営規定(案)第5条第2項の決議では、「評議員及び理事候補について→評議員又は理事候補者について」に修正した。

・附則の施工期日は、すべて本日、平成25年1月26日とする。

<質問・意見等>

○「北海道バレーボール協会加盟団体申請規定(案)」の第3条別記様式「加盟団体(統合・廃止)申請書」は全ての協会が提出することになるのか。

⇒申請手続きについては、新たに設置する加盟団体に限る。

◎原案のとおり承認される。

(3) その他

・「北海道バレーボール協会評議員・理事候補者の推薦について(依頼)」文書を配布し、総務委員長から今後の予定について説明し、2月12日(火)までに各加盟団体からの候補者推薦をお願いする。

5. その他

・配付文書の「バレーボール部活動中の体罰根絶に向けた指導徹底について」の概要を説明し、各地区協会、加盟団体における周知・徹底をお願いする。

・理事長から、JVAゴールドプランに基づき底辺の拡大・確保が必要であり、特に北海道は中学男子の競技者が非常に少ないことから、各地区協会等において中学男子の受け皿となるクラブなどについて検討をお願いしたい。

・役員等選考委員会のメンバーとして、12月理事会において次の3名を決定しているので報告する。

①山上 章治 氏 (評議員代表委員・札幌協会)

②川村 俊明 氏 (監事代表委員)

③渋谷 研一 氏 (常任理事代表委員)

6. 閉会